

Adonis アドニス [ふくじゅ草]



北海道看護協会 北網支部ニュース
2022年11月 編集責任者：齋藤 あずみ

北網支部では、研修会や交流会を通じて会員間の交流と連携を図り、地域住民のニーズに応えられるような支部活動を目指しています。今年度も支部ニュース「ふくじゅ草」を通して、支部活動の様子をお伝えします。

活動 報告

支部企画研修「看護の日 ふれあい看護ディ」
5月14日（土） 北見市 東武イーストモール

看護の日 ふれあい看護ディに参加して

置戸地域福祉センター 鈴木麻美

感染対策の観点から、例年実施していた健康チェックや看護体験は中止となりました。その代わりに、店舗入口にて看護の日キャラクターかんごちゃんとおハローキティコラボデザインのグッズを配布しました。曇り空ではありましたが、小さなお子様からお年寄りの方まで、1時間ほどで70名に配布することができました。中には「いつも看護師さんにはお世話になっているからね」と話しかけてくれる方もいました。イベントを通して、看護活動への関心を持っていただくと同時に、私たちが地域の方から元気をもらう機会にもなりました。



研修 Report

支部企画研修「実践に活かすフィジカルアセスメント」
9月24日（土）

実践に活かすフィジカルアセスメント研修会に参加して

オホーツク勤医協北見病院 小坂 亜紀

令和4年9月24日 COVID19 の感染対策を講じた上で研修会が開催されました。

「看護の動向」「フィジカルアセスメントの基礎について」「フィジカルアセスメントの技術」についてのお話がありました。

午後からの「技術」では2-3人のグループに分かれ、午前中の講義を活かし、事例についてのワークを行いました。講師からの「命に係わるかの観点が大事」「迷ったらオーバートリアージで判断する」などの助言は参考になるものばかりでした。

参加者からは「今まで観察点が少なかったことに気が付いた」「急変時に医師やメンバーに伝えるのが苦手だったため、講義を活かし上手く伝えられるように頑張りたい」など前向きな感想が多く、大変有意義な研修会でした。



編集後記

Adonis(アドニス)【いくじゅ草】をホームページ上で掲載して10年目を迎えました。今年度はコロナ禍のためたくさんの研修に参加することが難しかったですが、研修スタイルも会場とオンライン上で行うハイブリッド研修もされており、今までより遠い方も参加しやすい研修スタイルになったと思います。今後もわかりやすく支部活動をお伝えできるよう頑張っていきたいと思います。急なお願いにも関わらず、研修参加のレポートを快くお引き受け下さった皆様ありがとうございます。そして今後も北網支部から皆様をお願いをするかもしれませんが、ご協力よろしくお願い致します。

北網支部広報委員：齋藤・小坂・鈴木